

# 栄養教育論

大項目	中項目	小項目
1 栄養教育のための理論的基礎	A 栄養教育の概念	a 栄養教育の定義と目的
		b 食行動の多様性
	B 行動科学の理論とモデル	a 行動科学の定義と栄養教育に必要な理由
		b 刺激-反応理論
		c 生態学的モデル
		d ヘルスビリーフモデル
		e トランスセオレティカルモデル
		f 計画的行動理論
		g 社会的認知理論
		h ソーシャルサポート
		i コミュニティオーガニゼーション
		j イノベーション普及理論
		k ヘルスリテラシー
	C 栄養カウンセリング	a 行動カウンセリング
		b カウンセリングの基礎的技法
		c 認知行動療法
		d 動機づけ面接
	D 行動変容技法と概念	a 刺激統制
		b 反応妨害・拮抗
		c 行動置換
		d オペラント強化
		e 認知再構成
		f 意思決定バランス
		g 目標宣言, 行動契約
		h セルフモニタリング
		i 自己効力感 (セルフ・エフィカシー)
		j ストレスマネジメント
k ソーシャルスキルトレーニング		
l ナッジ		
E 組織づくり・地域づくり・食環境づくりへの展開	a セルフヘルプグループ	
	b グループダイナミクス	
	c エンパワメント	
	d 栄養教育と食環境づくり	
2 栄養教育マネジメント	A 栄養教育マネジメントで用いる理論やモデル	a プリシード・プロシードモデル
		b ソーシャルマーケティング
	B 健康・食物摂取に影響を及ぼす要因のアセスメント	a アセスメントの種類と方法
	C 栄養教育の目標設定	a 目標設定の方法
		b 実施目標
		c 学習目標
		d 行動目標
		e 環境目標
		f 結果目標
	D 栄養教育計画立案	a 学習者と学習形態及び場の決定
		b 期間・時期・頻度・時間の設定
		c 実施者の決定とトレーニング
		d 教材の選択と作成
	E 栄養教育プログラムの実施	a モニタリング
		b 実施記録・報告

## 栄養教育論

大項目	中項目	小項目
	F 栄養教育の評価	a 評価指標と評価基準の設定
		b 企画評価
		c 経過評価
		d 影響評価
		e 結果評価
		f 形成的評価
		g 総括的評価
		h 経済評価
		i 総合的評価
3 理論や技法を応用した栄養教育の展開	A 多様な場（セッティング）におけるライフステージ別の栄養教育の展開	a 保育所・認定こども園・幼稚園における栄養教育の展開
		b 小・中・高等学校，大学における栄養教育の展開
		c 地域・職域における栄養教育の展開
		d 高齢者福祉施設や在宅介護の場における栄養教育の展開
		e 栄養と環境に配慮した栄養教育の展開